

# 今年の格落ち要因を確認し次年度の対策を立てましょう！

## 1 等級比率100%を目指す米作り

今年は、早い雪解けと好天により初期生育は順調に推移しました。一方で出穂期は大幅に早まり、高温の影響を受け、また、収穫時期の断続的な降雨の影響もあり1等級比率が低下しました。

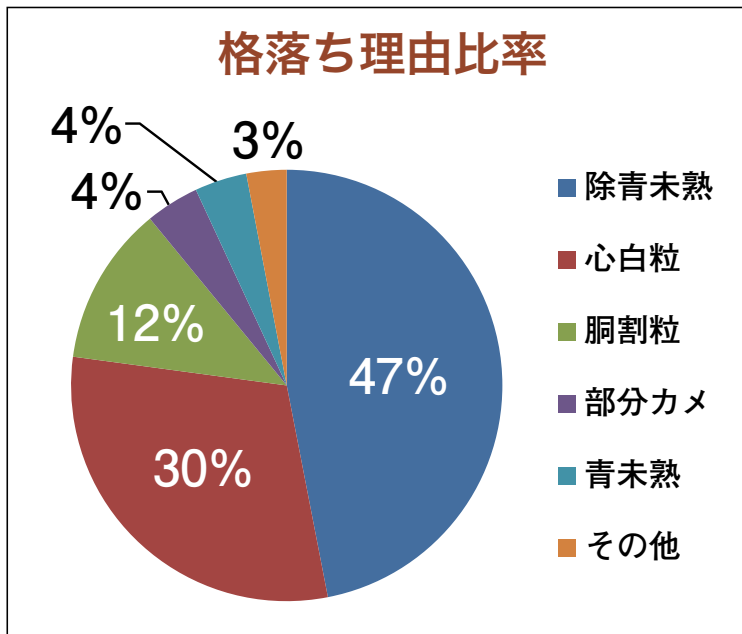
天候の影響を受けにくい強い稲をつくるために、基本技術の励行を今一度確認しましょう！

### 平成28年度コシヒカリ1 等級比率 (10/21現在)

地区	川口	堀之内	小出	湯之谷	藪神	広瀬	守門	入広瀬
1 等級比率	78.0%	67.6%	60.1%	80.9%	67.3%	78.5%	80.7%	89.6%

※藪神CE、守門・湯之谷RC含まず。

### 平成28年度コシヒカリ格落ちワースト5 (10/21現在)



1 位	除青未熟
2 位	心白粒
3 位	胴割粒
4 位	部分カメ
5 位	青未熟



### 平成28年度重点対策を確実に実施できたか今一度確認しましょう。

- 最適期（5月15日～20日）に田植えを実施できましたか。
- ほ場で茎数や生育状況を確認し、適期に中干しを開始できましたか。
- 出穂1ヶ月前までに中干しを終了しましたか。
- 畔草刈りを徹底し、薬剤によるカメムシ防除を適期に実施しましたか。
- 落水は出穂後25日以降に行いましたか。
- 出穂期からの積算温度を確認し、収穫作業計画を立てましたか。
- 秋すき込みは実施しましたか。

チェック✓

